ココが見たい

深掘

エントリーメンバーの中でもコマスポ記者がさらに注目したい!選手たちをピックアップしました。



絶対的エースのラストシーズン

中谷圭佑(4) 兵庫 西脇工業 5000m 13分38秒08 10000m 28分17秒56 1年生から箱根メンバー入りを果たし、輝かしい成績を積み重ねてきた駒大の絶対的エース。駒大勝利に欠かせない選手である。怪我の影響で出雲駅伝は無念の欠場となったが、伊勢路で完全復活となるか。

期待された二年目、 ついに頭角をあらわすか

伊勢翔吾(2)千葉 市立船橋 5000m14分15秒66 10000m30分57秒60 駒大2年を引っ張る選手の一人。出場とはならなかったが、1年時から箱根駅伝にエントリーされた実力をもつ。先月の札幌ハーフでは1位と好調な姿をみせるなど、今期の注目度は高い。



出雲で咲いた花、 伊勢路の本戦で もう一度 中西亮貴(3)岐阜 益田清風 5000m 14分19秒79 10000m 29分34秒70

出雲に続き、エントリー。9月には 1万mに初出場し、好成績をおさ

めた。出雲では出場とはならなったものの、出雲駅伝後に行われる記録会で自己ベストをマークし、 好調をアピールした。1年生のころから着実に力を つけてきた。その努力が実り出場なるか。

其 の ニ

全日本駅伝プチ情

昨年も行われていた、全日本駅伝応援オフィシャル企画『全日本駅伝ツイート』。1ツイート=1kmとし、各大学のツイート数(走行距離)を競うというもの。昨年度は駒澤大学の応援ツイート数は320ツイートで第2位。最終集計は大会当日の11月6日まで。今からでも間に合うので、ぜひハッシタグ「#大学駅伝大学名」をつけてツイートしてみては。